

# 鳥海ダムだより

国土交通省 東北地方整備局 鳥海ダム工事事務所

第109号

2022.9.30  
発行

## 定期的に主任監督員による現場パトロールを行っています

工事事故を未然に防ぎ、安全意識を向上させるために、鳥海ダム工事事務所では定期的に主任監督員による合同の現場パトロールを行っています。工事現場において、主任監督員が相互に安全管理上の項目をチェックすることで、改善が必要な事項の指示や、模範とすべき点などを確認しています。改善が必要な内容は、工事受注者が速やかに改善の措置と報告を行っています。

今後とも、安全に留意し、工事を実施してまいります。



パトロールの様子



様々な注意喚起の看板設置状況



橋梁下部工の現場



温度計を設置し、旗で周知



## 青森県深浦町へリエオンを派遣しました

鳥海ダム工事事務所は、令和4年8月9日からの前線に伴う降雨で甚大な被害を受けた青森県深浦町へ、「災害対策現地情報連絡員(リエオン)」として職員2名を派遣しました。

リエオンとは、大きな災害が発生した際に被災自治体へ出向き、被災地の詳しい被災情報やニーズをより迅速に把握し、支援等を行う目的で派遣するものです。

今回派遣された2名の職員は、8月25日(木)に深浦町に向け出発し、8月31日(水)に任期を終えて帰庁しました。



出発に際して、齊藤副所長の挨拶

# 令和4年9月7日 畑中喜右衛門慰霊祭が行われました

～ 子吉川の河川改修に尽力した偉人の慰霊祭 ～

由利本荘市吉沢地内にある「畑中喜右衛門碑」前において慰霊祭が行われました。

滝沢郷の名主、畑中喜右衛門は、子吉川の洪水の度ごとに吉沢集落の田地が浸食され、家屋敷等が危険にさらされるため、河川改修を何度も代官所に訴えました。代官はこれを強訴とし、農民扇動の罪で万治元年（1658年）9月7日に打ち首の刑に処しました。死に際して畑中は、「我亡き後も靈魂はここにとどまり、必ず川の流れを変えるであろう」と予言したとされています。その後豪雨が襲い川は氾濫し、ついには川の流れが変わって現在のようになり、一帯の新田開発が進んだとされています。

慰霊祭は毎年この命日に行われており、鳥海ダム工事事務所からは山内副所長と用地課長が、秋田河川国道事務所からは子吉川出張所長が出席し、由利本荘市からも職員が参列して、しめやかに行われました。



供養碑及び銘板



関係者参列 玉串奉奠

## 現場見学会を実施しました

9月5日(月)

秋田県建設・工業技術センターの21名が参加されました。



9月14日(水)

東由利地区民生児童委員協議会の18名が参加されました。



9月16日(金)

直根地区中央福寿会老人クラブの16名が参加されました。



### 鳥海ダム建設事業の流れ(今後の予定)

○ 環境影響評価完了



○ 基本計画告示



○ 用地補償基準妥結

○ 用地補償契約



現在

○ 工事着手

(道路・転流工)



○ ダム本体工事

道路完成

○ 付替道路

供用開始



○ 試験湛水

(開始・終了)



● 事業完了

(竣工)

### 編集後記

今年の秋は、イベントがあちこちで開かれているようです。やっぱり、人が集まると何か楽しそうだし、出かけたくくなります。ただ、このところの天候は、寒暖差が激しいですね。なかなか気候の変化に体がついて行けません。季節の変わり目は体調を崩しやすいので、皆様、ご自愛ください。

安全・安心の子吉川に抱かれて、より豊かに暮らせる、わたしたちの郷土のために。

国土交通省東北地方整備局鳥海ダム工事事務所

〒015-0885 秋田県由利本荘市水林408番地

TEL. 0184-23-5120 FAX. 0184-23-5451

ホームページアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/chokai/>

e-mailアドレス [thr-chokai01@mlit.go.jp](mailto:thr-chokai01@mlit.go.jp)